

2009年10月7日

報道各位

新日鉱ホールディングス株式会社

「新日鉱グループ CSRレポート 2009」の発行について

当社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：高萩光紀）は、このたび「新日鉱グループ CSRレポート 2009」を発行いたしました。

本レポートは、主に株主・投資家、学生、一般個人を対象として、新日鉱グループ全体のCSRの考え方や取組状況をまとめたもので、今年版の主な特徴は以下のとおりです。

①CSR重視の経営姿勢の明示

- ・社長メッセージにおいて、「CSRは事業活動そのもの」であり、グループを挙げてCSR活動を推進することを明記。

②客観性・信頼性の一層の向上

- ・SRIの第一人者である筑紫みずえ氏（株式会社グッドバンカー代表取締役社長）による第三者意見を昨年に引き続き掲載したことに加え、今年版から環境指標についての第三者保証を導入。

③特集記事など記載内容の充実

- ・長期ビジョン基本方針で掲げた「CSR・環境重視の経営」「イノベーション力の強化」について、研究開発・事業開発に取り組む技術者へのインタビューや、精製部門技術系教育プログラムの受講者の声を特集で掲載。
- ・鉱山跡地での森林保全や各地の森林ボランティア活動に加え、豊羽鉱山における坑廃水処理についても、新日鉱グループCSRの原点とあわせて紹介。
- ・環境指標については、開示項目・対象範囲を拡大したほか、環境中計の取組状況について記載。

新日鉱グループは、「資源・素材・エネルギーの安定的・効率的供給と有効活用に努め、より良い地球環境と持続可能な社会の構築に貢献します」とのグループ理念に基づき、今後とも積極的にCSR活動を推進してまいります。

以上

（ご参考）

- (1) 当社株式は、本年9月、代表的なSRI（社会的責任投資）インデックスである「Dow Jones Sustainability Asia-Pacific Index(DJSI-AP)」および「モーニングスター社会的責任投資株価指数(MS-SRI)」の両構成銘柄に継続採用が決められました。
- (2) 本レポートにつきましては、当社ウェブサイト（www.shinnikko-hd.co.jp/csr）でご覧いただけます。

お問い合わせ先

新日鉱ホールディングス株式会社
CSR・広報担当 太田・田代・小出
TEL：03(5573)5129

「新日鉱グループ CSRレポート 2009」表紙



(表紙の写真は、高玉鉱山(福島県郡山市)における森林保全活動のものです)